MITSUBISHI

冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

三菱ルームエアコン

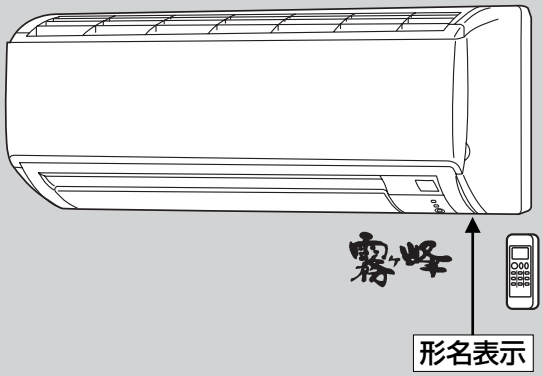
形名
エム エスゼット ジェイ
MSZ-J227-W（ピュアホワイト）
MSZ-J257・J287-W（ピュアホワイト）

取扱説明書

このたびは三菱ルームエアコンをお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、
  この取扱説明書を必ずお読みください。
  そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、
  販売店からお受取りください。
- お客さまご自身では据付けないでください。
  （安全や機能の確保ができません）

この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.



もくじ

お使いになる前に

安全のために必ず守ること —— 02
各部のなまえとはたらき —— 04
運転前の準備 —— 06
応急運転 —— 07

お好み運転

通常の運転（冷房・除湿・暖房） — 08
除湿運転 —— 09
風速・風向の調節 —— 10
タイマー運転 —— 12
冷房の省エネ運転 —— 13
内部クリーン運転 —— 14

お手入れ・困ったときに

長期間ご使用にならないとき —— 07
お手入れ（丸洗いパネル） —— 15
お手入れ（エアフィルター・熱交換器・アレル・除菌フィルター(小)（別売） —— 16
故障かな？ —— 18
ブレーカーが切れるとき（電流切換） — 20
知っておいていただきたいこと — 20
設置・点検・移設 —— 21
保証とアフターサービス —— 22
ご相談窓口 —— 23
仕様／付属品 —— 24

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと
お客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにてご利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。 **http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage**

安全のために必ず守ること

■取扱いを誤ったときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は下のとおりです。

禁　止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止
指示を守る	アース線接続	電源プラグを抜く

⚠警告

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

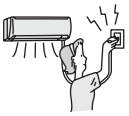
電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない

感電や発熱・火災の原因になります。

禁止

電源プラグを抜いて停止をしない

感電や火災の原因になります。



禁止

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。

禁止

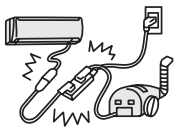
電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりの付着、詰まり、がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、販売店に相談してください。

ほこりを取る

電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない

感電や発熱・火災の原因になります。



禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談してください。

プラグを抜く

移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

不備があると、感電や火災などの原因になります。

販売店に相談

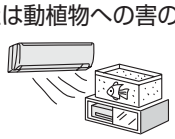
エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

サービスマンに確認する

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。



使用禁止

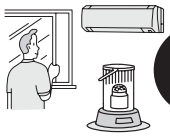
ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ぬれ手禁止

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

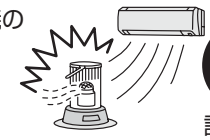
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



換気

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。



設置禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

禁止

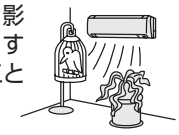
エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない

感電や発火の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



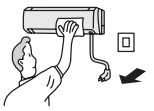
禁止

(必ずお読みください)

⚠注意

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



プラグを抜く

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

プラグを抜く

長期間使用しない場合は、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

ほこりがたまると、発熱や発火の原因になることがあります。

プラグを抜く

窓や戸の開けっぱなしなど、高湿(80%以上)で長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

運転禁止

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

設置禁止

乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

禁止

室内外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。

禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

同種のものに

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になることがあります。

使用禁止

エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。
点検整備には専門の知識と技術が必要です。
お買上げの販売店に依頼してください。

点検整備

室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。

禁止

室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

販売店に相談

エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。

禁止

据付時のご注意

⚠警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する

据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

販売店に相談

電源は必ずエアコン専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。

専用コンセント

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。

設置禁止

アース(接地)を確実に行う

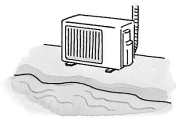
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になることがあります。

アース工事

⚠注意

設置場所によっては漏電ブレーカーを取付ける

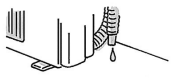
漏電ブレーカーが取付けられていないと感電の原因になることがあります。



漏電ブレーカー取付け

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。



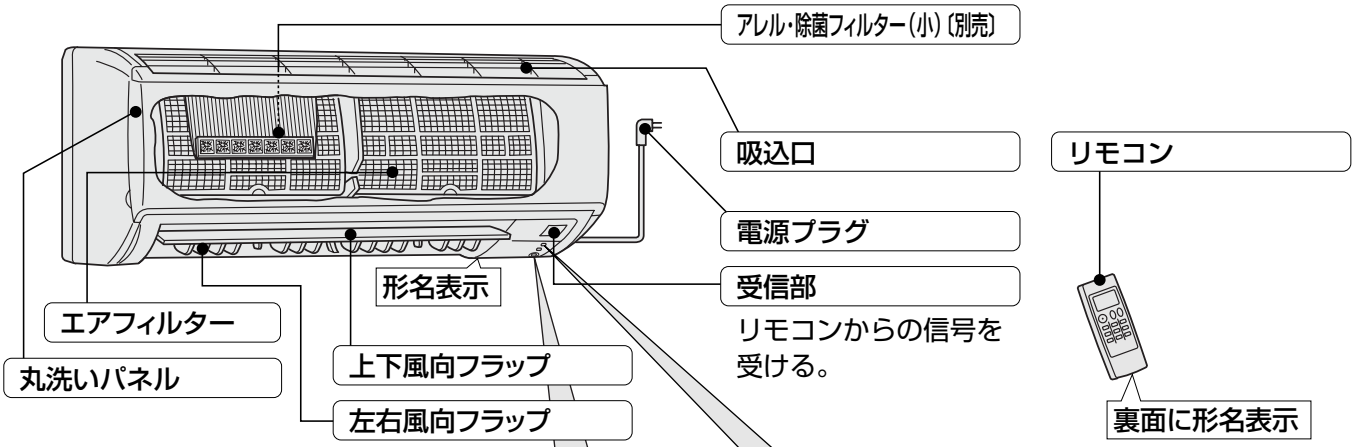
排水

異常や不具合が発生したとき

ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。 23ページ

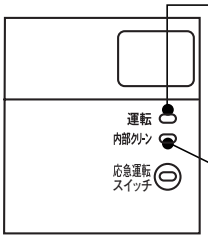
各部のなまえとはたらき

室内機



リモコンからの信号を受ける。

表示部



運転ランプ

運転中や入タイマー設定のときに点灯(緑)します。

内部クリーンランプ

内部クリーン運転中に点灯(オレンジ)します。

14ページ

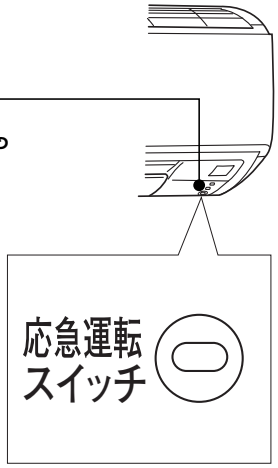
室内機の表示内容

運転ランプ(緑)と内部クリーン(オレンジ)の表示について

表　示	状　態
運転 ● 内部クリーン ○	運転中や入タイマーセット中であることを示します。
運転 ○ 内部クリーン ●	内部クリーン運転中であることを示します。

○ 消灯　● 点灯

操作部

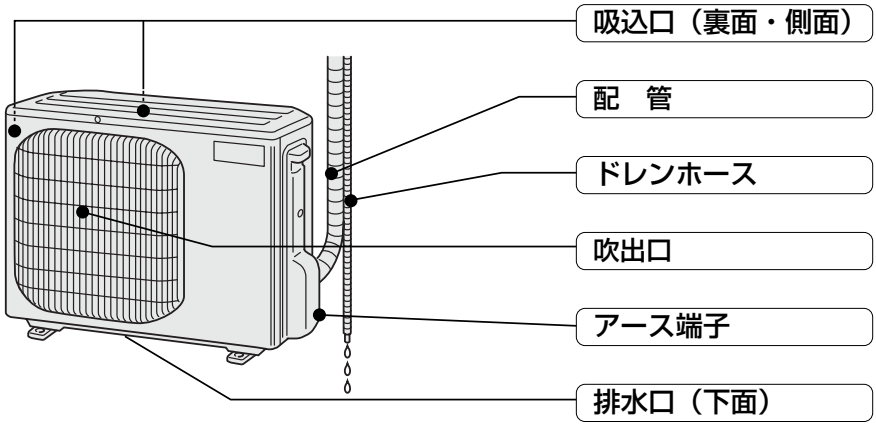


応急運転スイッチ

据付時に試運転するときやリモコンが使えないとき。

7ページ

室外機

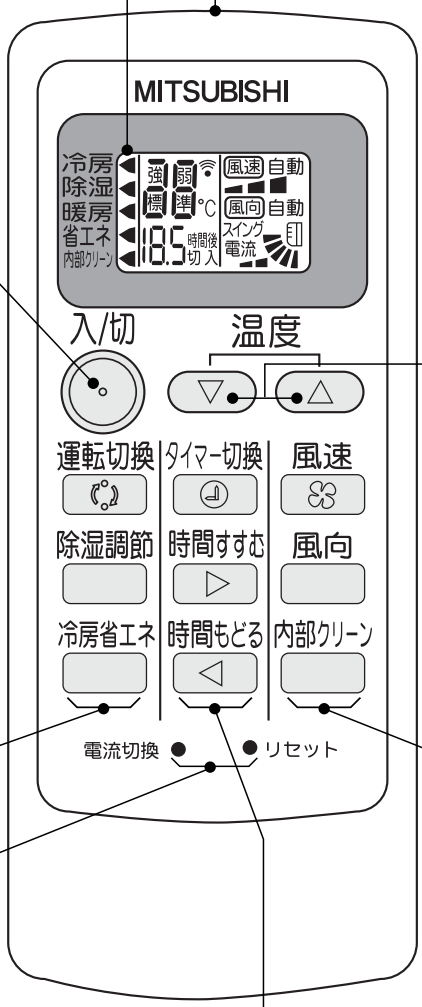


リモコン

送信部
室内機に信号を送る。

運転表示部
（説明のために表示すべてを点灯させています）

入／切ボタン
押すと運転。
もう一度押すと停止。
8ページ



運転切換ボタン
冷房・除湿・暖房を選ぶとき。
8ページ

除湿調節ボタン
除湿運転時に除湿量を微調節したいとき。
9ページ

冷房省エネボタン
より省エネ運転をしたいとき。
13ページ

温度ボタン
温度の調節をするとき。
8ページ

電流切換ボタン
ブレーカー容量に余裕がないとき。
20ページ

リセットボタン
乾電池の交換時に必ず押す。
6ページ

タイマー切換ボタン
切タイマー・入タイマーに切換えたいとき。
12ページ

時間すすむボタン
時間を合わせるとき。
12ページ

時間もどるボタン
時間を合わせるとき。
12ページ

風速ボタン
風速を調節するとき。
10ページ

風向ボタン
上下の風向きを調節するとき。
10ページ

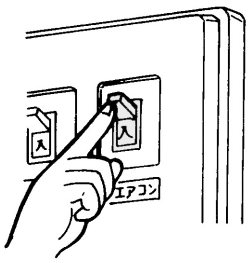
内部クリーンボタン
冷房・除湿運転停止後にエアコンの内部を乾燥させたいとき。
14ページ

運転前の準備

ルームエアコンの据付けは販売店におまかせください。

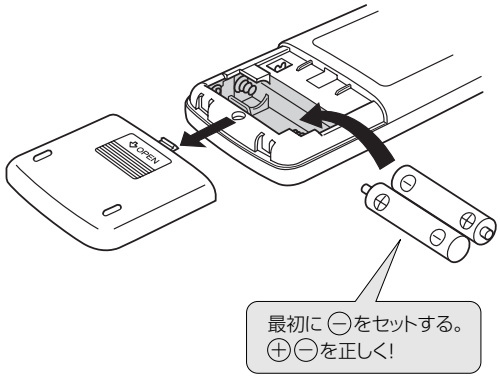
室内機

電源プラグをコンセントに
差込み、ブレーカーを入にする。

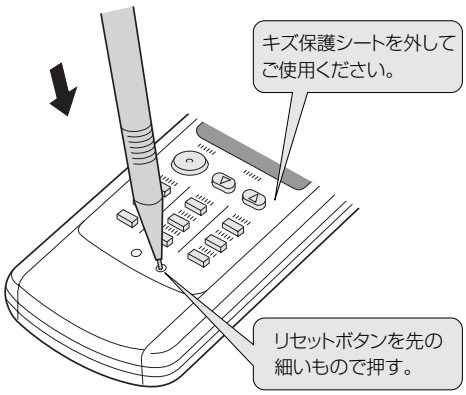


リモコン

①裏ブタを引き抜き、乾電池を
入れて裏ブタを取付ける。



②リセットボタンを押す。



お知らせ

■リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。

■リセットボタンを強く押し過ぎないように注意してください。

リモコンの取扱い

●信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。

●ボタンを押すと室内機から"ピッ"という受信音がします。
音がしないときは操作をやり直してください。

●運転中は"ピッ"、停止するときは"ピー"と音が鳴ります。

●ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコン信号が送信され、受信音が鳴ります。

●リモコンを大切に扱ってください。
落したり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。

●表示部には液晶（材質：ガラス）を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。

●リモコンを受信しないときは19ページの「リモコンを受信しない」の内容をお確かめください。

壁などに取付ける場合

リモコンには裏にネジ引掛け穴があります。ネジやくぎなどに引掛けて使用してください。リモコンホルダーは別売です。

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

品　名	リモコンホルダー（別売）
形　名	MAC-180RH
希望小売価格	630円（税抜価格600円）

取付けかたの詳細はリモコンホルダー取扱説明書をごらんください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

●乾電池の寿命は約1年間です。
マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

⚠ 注意　乾電池取扱い

●乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

お願い

■液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。

■充電式乾電池は使用しないでください。

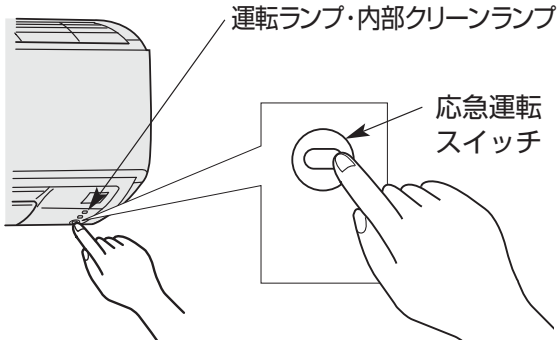
応急運転

リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

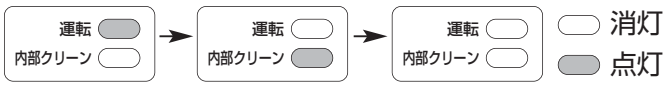
リモコンが使えないとき

応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに応急冷房→応急暖房→停止の順に変わります。
※これ以外の運転はできません。



室内機の運転ランプと内部クリーンランプを用いて運転内容を表示します。



運転内容は下のようになります。
ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は ▂▄▆ （強）になります。

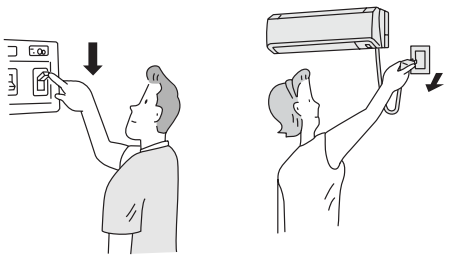
運転内容	冷　房	暖　房
設　定　温　度	24℃	24℃
風　速	▂▄ （弱）	▂▄ （弱）
上下風向フラップ	自動	自動

停止 応急運転スイッチを「停止」にする。

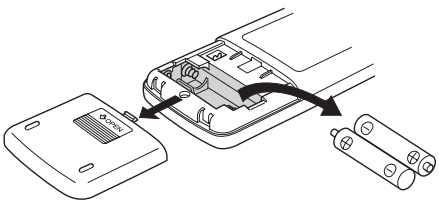
長期間ご使用にならないとき

エアコンの故障を防ぎ、長く使うために以下のことをしてください。

■夏場は約10分間の冷房運転後に内部クリーン運転を行い、冬場は約10分間の暖房運転を行い、運転を止め、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る。

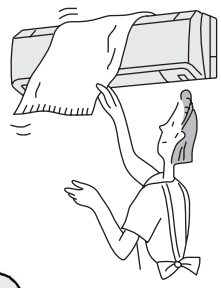


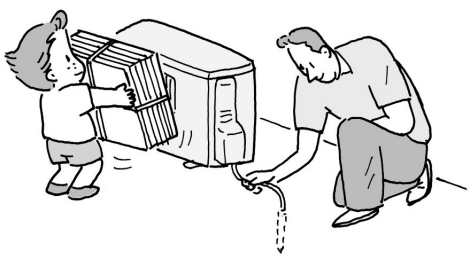
■液漏れによる故障をさけるためにリモコンから乾電池を取出す。



再度使い始めるとき

■フィルターをお手入れして、取付ける。
■室内外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
■アース線が外れていないことを確認する。
アース線は室内機側に取付けてある場合もあります。





通常の運転（冷房・除湿・暖房）

■運転内容を選び、冷房・暖房時は温度を調節できます。

冷暖房・除湿運転のしかた

1 入/切 を押す。

2 運転切換 を押して、運転の内容を選ぶ。

1回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。
お好みに合わせて風速・風向を調節してください。 10ページ

■送風運転は選択できません。

3 温度を変えたいとき（冷房・暖房時のみ）

■温度を下げたいときは ▽ を押す。
1回押すごとに1℃ずつ下がります。

■温度を上げたいときは △ を押す。
1回押すごとに1℃ずつ上がります。

おすすめ温度	冷房　26℃～28℃
	暖房　22℃～24℃

停止 入/切 を押す。

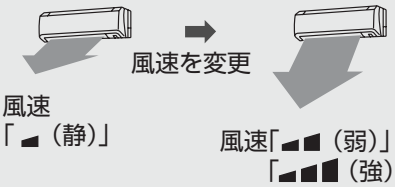
1度セットすると、次からは 入/切 を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

お知らせ

■送風運転をしたい場合、運転内容を冷房に切換え、設定温度を31℃で運転してください。ただし、室温が約31℃以上の場合は冷房運転となるため、送風運転とはなりません。

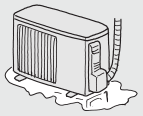
冷え、暖まりが悪い

冷房・暖房で風速を ▂（静）で運転している場合、冷えや暖まりが悪い場合があります。このような場合は風速を ▂▄（弱）または ▂▄▆（強）に変更してください。



暖房運転が定期的に止まる

■気温が低いときに暖房運転をすると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなときは、自動で定期的に暖房運転が止まり、霜取り運転を行います。このとき、室内機のフラップが水平になり風が出なくなります。また、霜取りにより融け出した水が室外機の下に流れ出したり、湯気が白煙のように見えることがありますが、異常ではありません。



除湿運転

■お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。

除湿運転のしかた

1 入/切 を押す。

2 運転切換 を押して、除湿を選ぶ。

1回押すごとに冷房→除湿→暖房の順に運転内容が変わります。

お好みに合わせて風速・風向を調節してください。 10ページ

■送風運転は選択できません。

3 除湿調節 を押す。

除湿をしているときにお使いください。

1回押すごとに標準→強→弱の順に変わります。

除湿運転のとき

■温度調節（温度設定）はできません。

■室温をやや下げる運転をしています。

停止 入/切 を押す。

3モード除湿の使いかた

除湿モード	運転内容	温度変化の目安
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。	室温より2℃低い温度になります。
除湿 強	除湿能力を強めた運転をします。室温はやや下がります。	室温より3℃低い温度になります。
除湿 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	室温より1℃低い温度になります。

お知らせ

■除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、室外機の運転を開始します。
その間、風速は変更できません。

■除湿運転中は、除湿運転に切換える直前の室温に対して1℃から3℃下がる場合があります。

風速・風向の調節

■風速と風向を「自動」に切換えたとき、ピピッと音がします。それ以外はピッという音がします。

どんなときに使うの?

風速を変えたい

風速 を押す。
1回押すごとに

自動 → (静) → (弱) → (強)

の順に変わります。

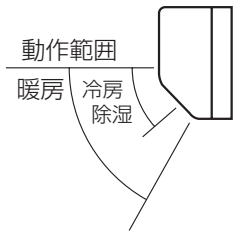
自動	ふだんは「自動」を選んでください。 ■お部屋の環境を一定に保つように、風速を自動的にコントロールします。
(静)	静かな運転をしたいときに押してください。
(弱)	冷え、暖まりが悪いときに選んでください。
(強)	

上下風向を変えたい

風向 を押す。
1回押すごとに

自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → スイング

の順に変わります。

自動	ふだんは「自動」を選んでください。 ■おすすめの風向に設定します。 ■スイングではありません。
(1)	お好みに合わせて選んでください。  ■リモコンの表示範囲と、実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります。 ■冷房・除湿では風向は真下には向きません。
(2)	
(3)	
(4)	
スイング	スイングさせたいときに選んでください。 ■風を直接体に当て過ぎないように間欠的に動作します。

風よけ運転をしたい

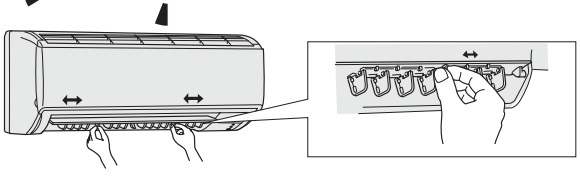
風向 を約2秒以上押し続けるとフラップが反転し、水平吹きになります。
(水平)

(水平)	風を身体に当てたくないときに使用します。 ■部屋の形状によっては、身体に風が当たることがあります。 ■再度 風向 を押すと、フラップが元の風に戻ります。

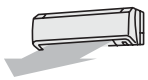
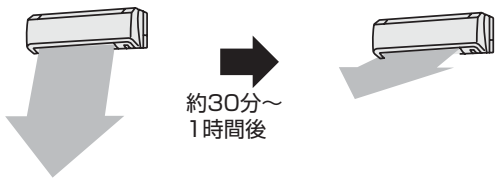
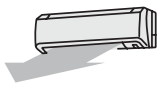
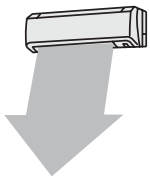
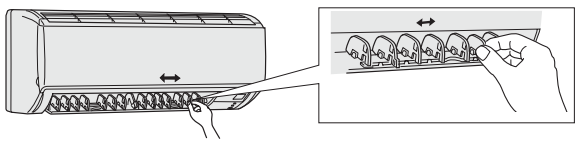
左右風向を変えたい

手動により左右風向フラップを動かしてください。
運転中は上下風向フラップが自動で動くため、手をはさまれることがありますので調整は電源を切って、上下風向フラップが閉じた後、手で上下風向フラップを動かしてから行ってください。

■暖房時の上下風向自動及び冷房・除湿・暖房時の (1)～ (4)、スイングでお使いになる場合。



手で上図のように上下風向フラップを開き、機構上、左右の動きが逆になるため左右風向フラップツマミを軽く下げながら、変えたい風向きとは逆方向に動かしてください。

冷房　除湿	暖　房
設定温度と現在温度の差が大きいと風を強め、差が少なくなると徐々に風を弱める運転を自動的に行います。	
■室内や外気の条件によっては、設定温度にならないことがあります。	
■周囲の条件によっては運転音が大きく聞こえることがあります。	
水平吹き になります。  水平吹き （風よけ）	下吹き (4) になります。
下吹き (2) から (4) のままで運転すると水滴が落ちることがあります。これを防ぐために約30分～1時間運転すると、フラップが自動的に風向（1）になります。元の風向に戻したいときは、もう一度リモコンで 風向 ボタンを操作してください。  約30分～ 1時間後 風向(2)～(4)を設定した場合 風向(1)	暖房運転開始時や霜取り運転中などは、冷たい風が体に直接当たるのを防止するために水平吹きになり、微風運転になります。  水平吹き(風よけ) 吹出す風が暖かくなると、設定した風向になります。  設定した風向
(1)～ (4) の風向の間を間欠的にスイングします。 (1)と (4) の風向でしばらくフラップが止まります。	(2)～ (4) の風向の間を間欠的にスイングします。 (2)と (4) の風向でしばらくフラップが止まります。
フラップが水平になってから、約3分後に冷房または除湿運転が始まります。 ■再度 風向 を押すと、フラップが元の風向に戻り、約3分後に冷房または除湿運転が始まります。	フラップが水平になってから、約3分後に暖房運転が始まります。 ■足元が暖まらない場合があります。足元を暖めたい場合は自動または下吹きを使用してください。 ■再度 風向 を押すとフラップが元の風向に戻り、約3分後に暖房運転が始まります。
■冷房・除湿時の上下風向自動及び水平吹き（風よけ）でお使いになる場合。  手で上図のように上下風向フラップを開き、両端から2つ目の左右風向フラップを持って、変えたい風向きに動かしてください。	冷房・除湿運転時、風が身体に当たって冷え過ぎる場合は、風向を自動にし、左右風向フラップを動かして風をよけて使用してください。 上下風向フラップは (1) ～ (4) と水平吹き（風よけ・冷房・除湿時の風向自動） を切換えると、設定した左右風向は逆になります。 この場合は再度設定をやり直してください。

タイマー運転

■おやすみ前や起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。

タイマー運転のしかた

冷房・除湿・暖房をしているときにお使いください。

切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅するとき、起きるときに。

■タイマーの設定は運転中に行ってください。
■切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。

1 運転中にタイマー切換を押して、切・入タイマーにセットする。

1回押すごとに切タイマー→入タイマー→解除の順で変わります。

タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

2 時間すすむ、時間もどるを押して、タイマー時間を合わせる。

セットできる時間は0.5時間単位で12時間までです。

室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

設定はこれで終了です。

解除 タイマー切換を押して、タイマーを解除する。

お知らせ

■タイマー予約中及び、予約後に入/切を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。
■「入タイマー運転」設定時は室内機の運転ランプ（緑）が点灯して、エアコンが停止状態となり、予約時間になると運転を開始します。

冷房の省エネ運転

■より健康的な冷房を行います。

冷房の省エネ運転のしかた

冷房運転中、冷房省エネ を押す。

設定温度は自動的に2℃上がり、風向は自動の表示になります。
上下風向フラップは間欠的にスイングします。

解除 もう一度 冷房省エネ を押す。

お知らせ

■冷房省エネ運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので 風向 で風向きを変えることができません。
風向 を押すと冷房省エネ運転を解除します。

■冷房省エネ運転は時々涼しい風をあてる制御のため、上下風向は水平方向、下向き方向で一定時間止まります。

内部クリーン運転

■エアコンの内部が湿っているとカビが成長しやすくなります。冷房や除湿でエアコンの内部が湿った後に内部クリーン運転をすることで、エアコン内部でのカビの成長を抑制します。

内部クリーン運転のしかた

1 内部クリーン ▭ を押す。

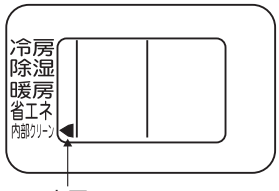
一度設定すると解除するまで有効です。

運転開始後でも、停止中でも設定可能です。

■エアコンを停止しないと

内部クリーン運転は始まりません。

内部クリーン設定状態



表示

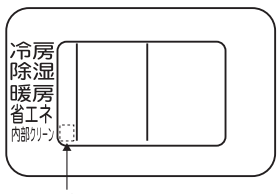
※停止中も表示しています。

2 冷房や除湿運転を行った後、入/切 ◎ を押して、エアコンを停止させる。

解除 もう一度 内部クリーン ▭ を押す。

入/切 ◎ を押しても内部クリーン運転は解除されません。

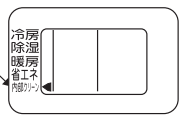
内部クリーン解除状態



消灯

内部クリーン運転の内容

「内部クリーン」表示状態で



入/切 ◎ を押して冷房・除湿を停止する。

運転内容

通常の運転	内部クリーン運転				
冷房・除湿（切タイマー設定時含む）	停止（約3分間）	送風運転（約25分間）	弱い暖房運転（最大10分間）	送風運転（約1分間）	自動停止

内部クリーン運転が行われるためには冷房は約3分間、除湿は約6分間以上の運転が必要です。

エアコン室内機の内部クリーンランプ（オレンジ）が点灯します。
停止中も上下風向フラップは水平吹きです。

■内部クリーン運転は冷房・除湿など（暖房を除く）の運転停止後に上吹き気流で送風と弱い暖房運転を行い、エアコン内部を乾燥させ、カビの発生を抑制しますので、内部クリーン運転を設定することをおすすめします。

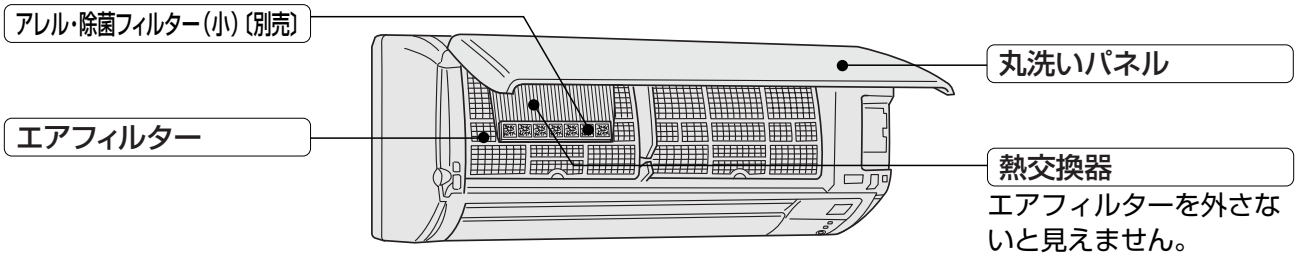
■内部クリーン運転は最大10分間の弱い暖房運転を行いますので、お部屋の温度が約2～3℃上昇することがあります。

■室内機の金属部（熱交換器）がほこりで汚れていると、内部クリーン運転中に臭いが発生することがあります。このときはエアコン内部のお手入れをおすすめします。16ページ

お手入れ (丸洗いパネル)

お手入れの前に

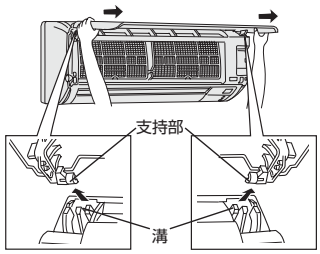
安全のため、お手入れのときは必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを切ってください。



1年に1回ぐらいをめやす 丸洗いパネル

取外しかた

両手で丸洗いパネルをつかみ、水平に持ち上げ、手前に引くと容易に外れます。

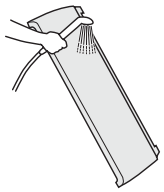


■丸洗いパネルは無理に引抜いたり、落下させない。
丸洗いパネル破損の原因になります。

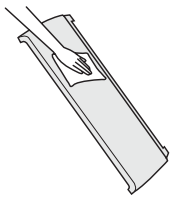
■丸洗いパネル着脱のときは、不安定な台に乗らない。
転倒などによるケガの原因になります。

お手入れの方法

①水洗いする。



②やわらかい布で水分を拭き取って陰干しする。



■汚れが目立つときは、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。

■ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しない。

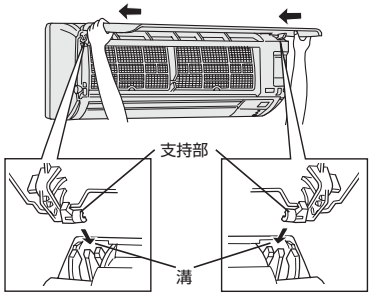
■たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。

■長時間(2時間以上)湯水や水につけておかない。

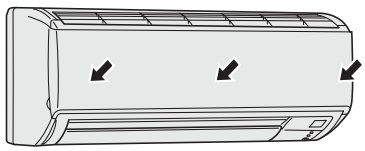
■直射日光やストーブなどで乾燥させない。
変形や変色の原因になります。

取付けかた

①両手で丸洗いパネルの両端を持ち、丸洗いパネルをほぼ水平にしたまま、支持部（右図）を室内機の最上部の溝に差込む。（左右支持部を“カチッ”と音がするまで差込む）



②丸洗いパネルの矢印3箇所を押す。

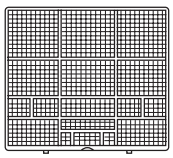


お手入れ (エアフィルター・熱交換器・アレル・除菌フィルター(小)〔別売〕)

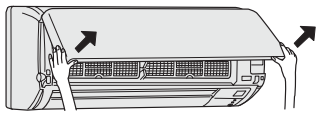
エアフィルター

2週間に1回をめやす

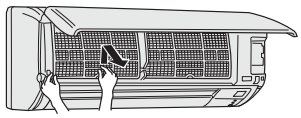
取外しかた



①両手で丸洗いパネルの左右下側を同時に引き、“カクッ”と止まる位置まで持ち上げる。

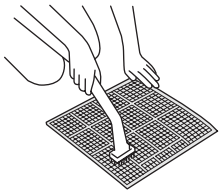


②エアフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げて、手前下に引く。
(左右2ヵ所に付いています)



お手入れの方法

■取外したエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いをし、日陰でよく乾かす。



■硬いブラシやタワシでこすらない。変形することがあります。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすぐ。

■直射日光や火にあてて乾かさない。

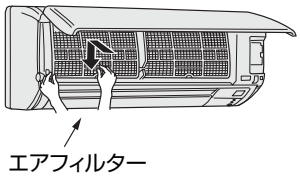
■熱い湯(約50℃以上)で洗わない。変形することがあります。

取付けかた

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意

爪部を確実にはめ込む。

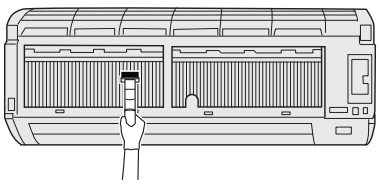


丸洗いパネルを閉じる。

熱交換器

1年に1回ぐらいをめやす

お手入れの方法



■エアフィルターを外した後、熱交換器のお手入れをしてください。

■掃除機の専用ブラシ(別売)を使うとすみずみまでお手入れできます。

⚠注意

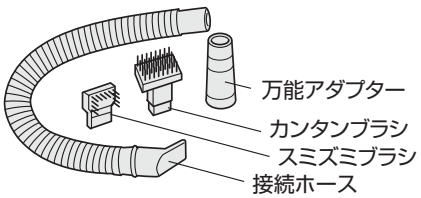
■金属部(熱交換器)に直接素手で触れない。ケガの危険があります。(手袋などの着用をおすすめします)

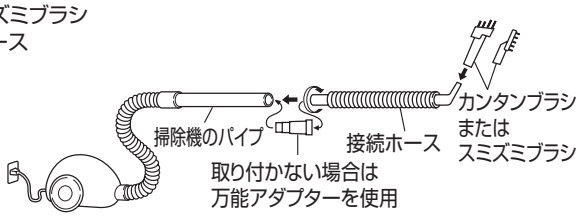
■お手入れのときは不安定な台には乗らない。
転倒などによるけがの原因になります。

■冷房・除湿運転直後は熱交換器が濡れている場合があります。内部クリーン運転をして熱交換器を完全に乾かしてからお手入れしてください。
内部クリーン運転 14ページ

別売部品 お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

品　　名　専用おそうじカンタンセット
形　　名　MAC-093SS
希望小売価格　3,675円（税抜価格3,500円）





専用ブラシ以外のものを使用すると金属部(熱交換器)などの破損の原因となりますのでご使用をおやめください。

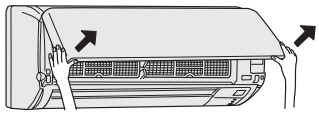
詳細は専用おそうじカンタンセットの取扱説明書をごらんください。

お手入れの前に　安全のため、お手入れのときは必ず運転を停止し、
電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを切ってください。

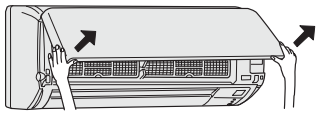
3ヶ月に1回をめやす　アレル・除菌フィルター（小）〔別売〕

取外しかた

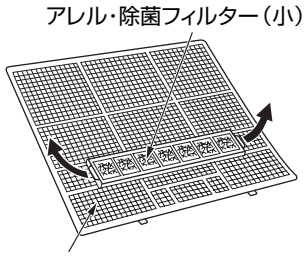
①両手で丸洗いパネルの左右下側を同時に引き、“カクッ”と止まる位置まで持ち上げる。



②エアフィルター（左側）のツマミをつかんで少し持ち上げて、手前下に引く。



③エアフィルター（裏面）の取付部から両端の爪部に指を掛け、引っ張るようにアレル・除菌フィルター（小）を取外す。



お手入れの方法

フィルター枠からフィルターを外さずにつけ置き洗いをしてください。

■汚れがひどいときには、中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きし、水でよくすすぐ。

■水切り後、日陰干しで乾燥してください。

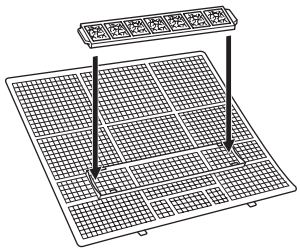
■新しいアレル・除菌フィルター（小）との交換の目安は約1年です。

取付けかた

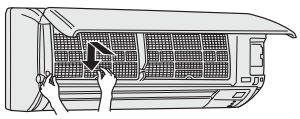
取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

取付け時の注意

アレル・除菌フィルター（小）の格子側を上にして、エアフィルターに押込むように4ヵ所の爪部を掛ける。



エアフィルターの爪部を室内機に確実にはめ、取付ける。



丸洗いパネルを閉じる。

アレル・除菌フィルター（小）は、フィルターに捕集した菌を不活化し、さらに花粉・ダニの死骸やフンを吸着、分解します。

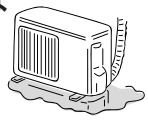
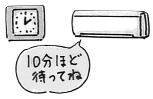
別売部品

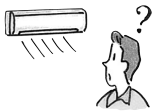
お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

品　名	アレル・除菌フィルター（小）2枚（枠付き）	アレル・除菌フィルター（小）2枚（枠なし）
形　名	MAC-408FT	MAC-426TF
希望小売価格	1,575円（税抜価格1,500円）	1,365円（税抜価格1,300円）

故障かな？

故障ではありません。お問い合わせや修理を依頼される前に、ご確認ください。

	故障かな？	お答えします。（故障ではありません）
室外機	室外機から水または白い煙がでる 	■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 ■暖房時に、霜取り運転で溶けた水、または水蒸気が出るためです。 ■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。故障ではありませんが、濡れてお困りの場合は、お買い上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。
室内機	室内機の吹出口から霧が出る	■部屋の空気中に含まれる水分が、エアコンから吹出す冷たい風により急速に冷やされ霧状になるためです。
	運転しない	■ブレーカーが切れていませんか。 ■入タイマーが設定されていませんか。 12ページ ■電源プラグが外れていませんか。
	再度運転にしても3分間ほど動かない	■3分たてば運転します。エアコン保護のため、止まっています。そのままお待ちください。
	暖房運転中、運転が停止し、フラップが水平になる 	■室外機についた霜を溶かしています。長くて10分で終了しますので、そのままお待ちください。(外気温が低く、湿度が高いときに霜がつきます)
	フラップが閉まらない風が止まらない	■内部クリーンが設定されていませんか。 14ページ ■冷房運転の時、室温が設定温度に達しても室内の風は止まりません。設定した風速で風が出つづけます。
	丸洗いパネルが閉まらない	■エアフィルターはしっかり装着されていますか。 16ページ
冷えない・暖まらない	冷えない・暖まらない	■温度設定や風速が適切になっていますか。 8,10ページ ■エアフィルターが汚れていませんか。 16ページ ■エアコン内部のファンが汚れていませんか。 ■室内機・室外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。 ■窓やドアが開いたままになっていませんか。
	冷えない	■換気扇やガスコンロを使用する部屋では冷房負担が大きくなり、冷えが悪い場合があります。 ■外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。
	暖まらない	■室外の熱を取り入れて暖房するため外気温が低いとき、暖まりが悪い場合があります。他の暖房器具と併用して、お使いください。
	暖房運転開始時に風が出ないまたは風が弱い	■暖房開始時は十分に暖かい風をお届けするための準備をしています。そのままお待ちください。

	故障かな？	▶	お答えします。（故障ではありません）
冷え過ぎる	冷房・除湿運転時冷え過ぎる	▶	■冷房時→温度、風向の設定は適切になっていますか。 8,10ページ 除湿時→除湿調節、風向の設定は適切になっていますか。 9,10ページ
表示	停止しても内部クリーンランプ（オレンジ色点灯）が消えない	▶	■内部クリーンが設定されています。 14ページ
リモコン	リモコンを受信しない リモコンの表示が出ない 	▶	■乾電池が消耗していませんか。 6ページ ■乾電池の取付けが(+)(−)逆になっていませんか。 6ページ ■リモコンの電池を入れたとき、「リセット」ボタンを押し忘れていませんか。 ■テレビやビデオのリモコンが押されたままになっていませんか。リモコン収納ラックなどにテレビやビデオのリモコンを詰め過ぎますとリモコンボタンが押されたままになり、エアコンのリモコンを受信しないことがあります。 ■冬場などお部屋が冷えているときはリモコンを受信しにくい場合があります。 ■液晶・プラズマテレビの画面からの光によってリモコンを受信しないことがあります。
風	風向が途中で変わる 上下風向の調整がきかない 	▶	■除湿や冷房運転中下吹出しで、約30分～1時間経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に風向1番になります。 10,11ページ ■暖房運転時の吹出し温度が低いとき、霜取り運転中は自動的に水平吹きになります。 10,11ページ
風	エアコンの風がにおう 	▶	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 エアコンのお手入れをおすすめします。 15～17ページ
音	“ポコポコ”という音がする 	▶	■換気扇を回したときドレンホースから室外の空気を吸込み、ドレンホース内の水が吸い上げられるときに出る音です。建物の給気口が開いていることを確認してください。風が強いときにも音が発生する場合がありますので、ドレンホースの先端を風が当たらない方向に向けてください。また、対応部品も用意しています。お買上げの販売店にご相談ください。 23ページ
音	“ビシッ”“ガチッ”という音	▶	■温度変化で丸洗いパネルなどが膨張、収縮してこすれる音です。
音	水の流れる音や“プシュッ”という音	▶	■エアコン内部を冷媒が流れている音や冷媒の流れが切換わるときの音です。
水漏れ	室内機から水が漏れる	▶	■室外のドレンホース先端がつぶれたり、持ち上がったりしていませんか。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買い上げの販売店」にご相談ください。 23ページ

ブレーカーが切れるとき(電流切換)

■他の電気製品を同時に使い、ブレーカーが切れるときお使いください。

電流切換のしかた

冷房・除湿・暖房をしているときにお使いください。

運転中に 電流切換 ● を押す。

1回押すごとに 電流 (通常) → 電流 (小) の順に変わります。

電流切換のはたらき

最大電流使用量（最大運転電流）を 電流 （小）または 電流 （通常）に切換えます。

こんなときにお使いください。

・電気使用量をおさえたいとき→ 電流 (小)
・ブレーカーがよく切れるとき→ 電流 (小)

（ 電流 (小) にすると冷えや暖まりが遅くなる場合があります）

電流切換による最大運転電流値

	電流 (小)	電流 (通常)
MSZ-J227	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-J257	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-J287	約10アンペア	約15アンペア

お知らせ

■電流切換ボタンは先の細いもので押す。
■電流切換ボタンを強く押し過ぎないように注意してください。

知っておいていただきたいこと

運転について

●右の温度環境以外で運転すると、保護装置がはたらき運転ができない場合があります。
●室内側の湿度が80%以上で長時間冷房・除湿運転すると、室内吹出口などに露がつき、滴下する場合があります。

冷房運転	外気温度　約21～43℃
除湿運転	外気温度　約21～43℃
暖房運転	外気温度　約24℃以下

設置・点検・移設

「安全のために必ず守ること」
（2, 3ページ）をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

■可燃性ガスが漏れるおそれのある所

■高周波機器、無線機器などがある所

■機械油が多い所

■海浜地区など塩分が多い所

■温泉地などや硫化ガスが発生する所

■油の飛まつや油煙がたちこめる所

■積雪により室外機がふさがれる所

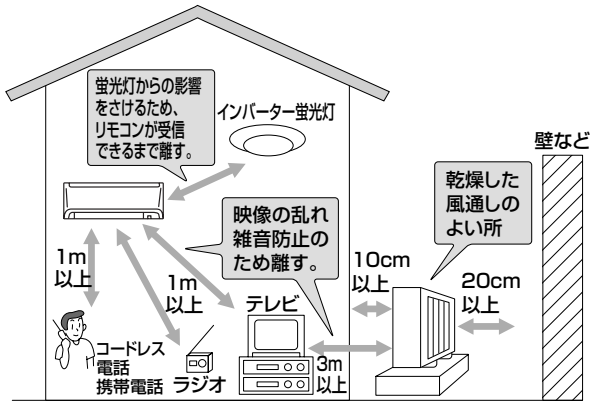
■クレーン車、船舶など移動するものへの設置

※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。

※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。

その場合吹出ガイド（別売部品）をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコン（室外機）は3m以上離してください。
電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。
その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。



電気工事についての注意

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。

■ブレーカー容量は必ず守ってください。

100V用機種はAC100Vで200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。

■室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。

■室外機の吹出口近くには物を置かないでください。

機能低下や運転音増大のもとになります。

■使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

移設は専門業者へ依頼

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

※なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

保証とアフターサービス

不明点や修理について、お買上げの販売店にご相談ください。
■転居などでお買上げの販売店に依頼できないとき 23ページ

問い合わせと修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、もう一度つぎのことを確認してください。

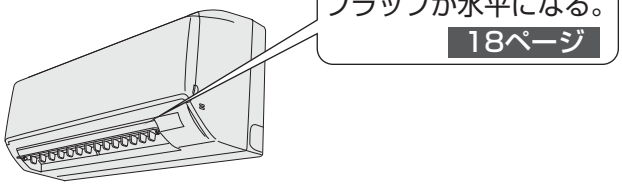
□こんなときは、運転をやめて修理依頼する。

■室内機から水が漏れる。
■リモコンで操作できない。
（お部屋に電子点灯方式の蛍光灯／インバーター蛍光灯があるとき）
■コードが熱くなる。
（ゆるいコンセントを使っているとき）
■コードの一部が破れている。
■テレビやラジオにノイズが出る。
（電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします）
■異物を入れたり、水をかけてしまった。
■ブレーカーがたびたび切れる。

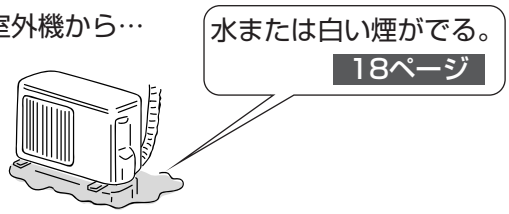
□こんなときは、故障ではありません。

■「故障かな？」（18ページ）をもう一度再確認してください。

例）暖房運転中…



例）室外機から…



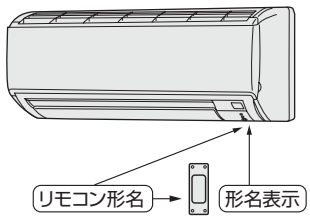
例）すべてのランプが点滅し、動かない 19ページ

例）停止しても内部クリーンランプ（オレンジ色点灯）が消えない 19ページ

※不具合があるときは電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に連絡してください。

□修理を依頼するとき、必ずお知らせください。

1.品名　ルームエアコン
2.形名　右側イラストをもとに本体ご確認ください。
3.お買上げ年月日
4.故障内容（できるだけ具体的に）
5.ご住所・お名前・電話番号・付近の目印なども



保証書（別添付）

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
（ただし、冷媒回路については5年間です。）

補修用性能部品の保有期間は

■当社は、このルームエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理にあたって

■保証期間中は修理に際しては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
■保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
技術料：故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代：修理した部品代金です。
出張料：商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

ご相談窓口

ご不明な点や修理に関するご相談
まずは、お買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合

■お問合せ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口

受付時間 365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

青　森 (017)773-8381
青森市大字野木字野尻 37-184

八　戸 (0178)28-8544
八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8

盛　岡 (019)637-7454
盛岡市羽場13地割 30-11

水　沢 (0197)25-4511
奥州市水沢区卸町 2-3

秋　田 (018)865-4471
秋田市八橋三和町 19-36

横　手 (0182)32-1785
横手市卸町 3-2

大　館 (0186)42-2781
大館市餅田 2-5-44

山　形 (023)624-0018
山形市大野目 2-1-21

鶴　岡 (0235)24-6161
鶴岡市上畑町 5-4

郡　山 (024)959-6543
郡山市喜久田町卸 1-76-1

会　津 (0242)27-4426
会津若松市天神町 25-39

原　町 (0244)24-2842
南相馬市原町区桜井町 1-173

いわき (0246)26-1822
いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

長　崎 (095)834-1116
長崎市丸尾町 4-4

佐世保 (0956)30-7740
佐世保市木原町 155-1

熊　本 (096)380-0211
熊本市石原 1-10-35

八　代 (0965)33-5173
八代市緑町 13-1

大　分 (097)558-8803
大分市向原西 1-8-1

宮　崎 (0985)56-4900
宮崎市大字赤江字飛江田 150-1

延　岡 (0982)21-3540
延岡市惣領町 25-5

鹿児島 (099)260-2421
鹿児島市卸本町 7-17

沖　縄 (098)898-3333
宜野湾市大山 7-12-1

新製品のお買上げや使いかた・お手入れのご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応 平　日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06B-静

仕様／付属品

特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

古紙配合率70%
白色度79%再生紙を使用しています。

冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

形名 / 仕様			MSZ-J227	MSZ-J257	MSZ-J287
仕様			-W（ピュアホワイト）		
電源			単相100V	単相100V	単相100V
冷房	能力〈kW〉		2.2	2.5	2.8
	消費電力〈W〉		435	500	620
	運転電流〈A〉		4.9	5.3	6.55
	室内側運転音（強）〈dB〉		44	45	45
	室外側運転音〈dB〉		44	45	45
	面積のめやす〈㎡〉	鉄筋アパート南向洋室	15	17	19
		木造南向和室	10	11	13
暖房	能力〈kW〉		2.2	2.5	2.8
	消費電力〈W〉		400	450	530
	運転電流〈A〉		4.5	4.52	5.35
	室内側運転音（強）〈dB〉		45	46	46
	室外側運転音〈dB〉		45	46	46
	面積のめやす〈㎡〉	鉄筋アパート南向洋室	10	11	13
		木造南向和室	8	9	10
通年エネルギー消費効率（APF）			4.7	5.0	4.6
質量〈kg〉		室内機	9	9	9
		室外機	23	23	22
外形寸法〈mm〉		室内機	高さ295×幅788×奥行225（230）		
		室外機	高さ540×幅684（+61）×奥行255		
付属品			リモコン（1個）・単4形アルカリ乾電池（2本）		

- この仕様値は、JIS規格（JIS C9612）にもとづいた数値です。
- 仕様値は50Hz・60Hz共通です。
- リモコンで「停止」したときの消費電力は0.8ワットです。
- 運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
- J-Moss（JIS C0950）の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。
  詳しくはホームページをご覧ください。　www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

愛情点検

- 長年ご使用のエアコンは点検を！
- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	ご使用中止
●電源コード、プラグが異常に熱い。こげくさい臭いがする。 ●運転音が異常に大きくなる。 ●室内機から水が漏れる。 ●漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話
お買上げ（据付）日	年　月　日

三菱電機株式会社
静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1